



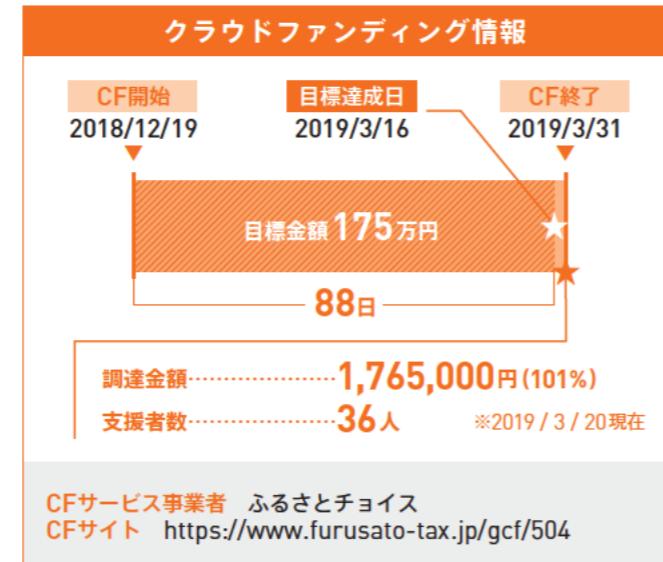
Kamaishiコンパス

[岩手県 釜石市]



地域の高校生が将来の可能性を学び、自分の意思で行動する力を伸ばしたい！

地域内外で活躍する社会人を講師に招き、仕事や働き方、生き方などを学ぶ高校生のキャリア構築支援プロジェクト。学校全体での講演会やクラス単位の授業、少人数グループでの対話講座を実施する。講師との対話を通じて地元の高校生の進路・将来選択のイメージや意識を醸成し、多様なキャリアの可能性を主体的に学び、行動するためのきっかけを創出。地域活動への参画や多様なボランティア体験への接続も図っていく。本プロジェクトは、ガバメント・クラウドファンディング(ふるさと納税を活用したクラウドファンディング(以下、CF))として実施した。



【プロジェクトオーナーの声】

釜石市オープンシティ
推進室長 石井 重成

ご支援に感謝しています。CFサイトを通じて、取り組みを可視化していくことで、地域内外の皆さんに活動を知っていただける機会となりました。ガバメント・CFは、官民連携による社会的事業の推進に有効であると考えています。



事業者情報

所在地 岩手県釜石市只越町(釜石市役所)
設立 2015年
代表理事 青木 健一
メンバー 16人
WEB —



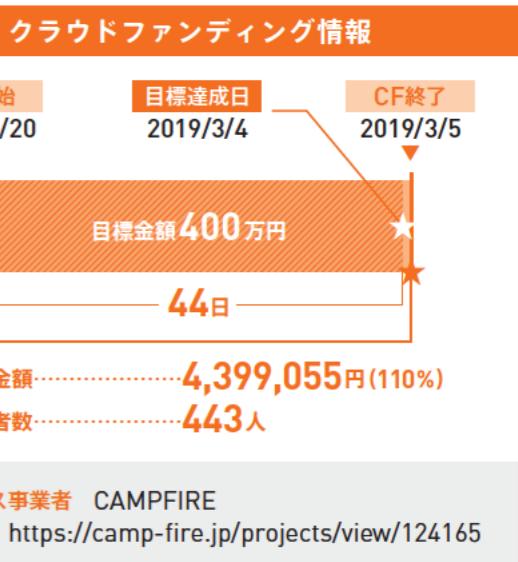
合同会社sofo

[岩手県 釜石市]



0店舗商店街からの復活！ 釜石大観音仲見世通り 再興の灯となるカフェをつくりたい！

岩手県釜石市で地域住民と観光客の交流拠点を作り、商店街再生を目指すプロジェクト。市内の観光名所「釜石大観音」に通じる「仲見世通り」に30年ほど前は20店舗以上あった商店街が2017年12月、稼働店舗はゼロとなった。2018年にシェアオフィスや民泊施設がオープンしたことから、さらなる商店街の再生を進めるため、空き店舗をリフォームしたカフェを作り交流拠点とする。この店舗を呼び水として、店舗の営業再開や交流人口の拡大を目指す。



【プロジェクトオーナーの声】

堀越 圭介

多くの人にプロジェクトを「知ってもらうこと」も目的の一つでしたので、クラウドファンディングによる宣伝効果はとても大きかったです。応援者や支援者が増えたのは本当によかったです、感謝しています。



事業者情報

所在地 岩手県釜石市大平町
設立 2018年
代表社員 神脇隼人・宮崎達也
従業員 3人
WEB —

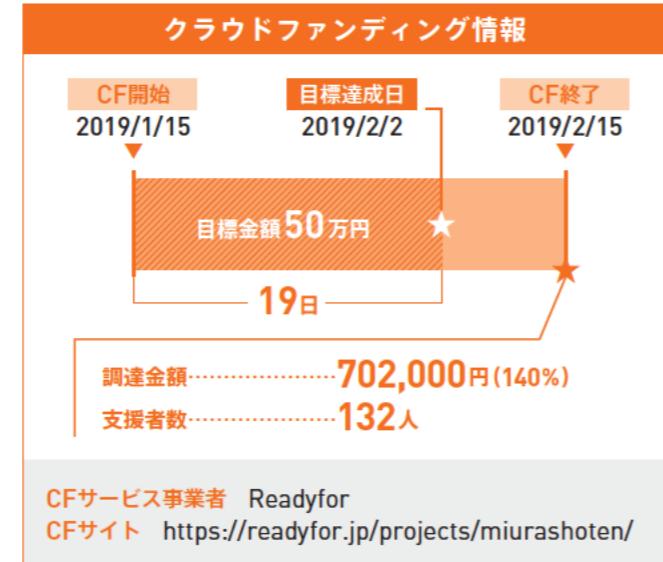


株式会社三浦商店

[岩手県 洋野町]

日本全国の皆様の支援に感謝！ 自慢のサバを届けたい！

震災からの復興を応援・支援していただいた三浦商店のしめさばファンの皆様へ感謝の気持ちを伝えるプロジェクト。全国から注文の依頼が来る自慢の「しめさば」とサバのかぶら漬けを、リターン品として提供する。集めた資金は、冬季の冷え込みが厳しい工場内に業務用暖房設備を設置する費用の一部に充てる。高齢者が多い従業員の労働環境を改善し、過疎化が進む地域の雇用を守ることで、産業復興に貢献することを目指す。



【プロジェクトオーナーの声】

代表取締役 三浦 勝年

従業員が日々の達成具合を確認するなど、モチベーションアップにつながりました。こうして、私たちの本気度を伝えることができたのは、プロジェクトを支援していただいたみなさまのおかげです。



事業者情報

所在地 岩手県九戸郡洋野町種市第1地割

設立 1966年

代表取締役 三浦 勝年

従業員 36人

WEB <http://miurashoten.shime-saba.com/>



白石集落農業生産組合

[岩手県 山田町]



がんばる高齢者！ 白石集落「ごっとん茶屋」へ おでんせ～プロジェクト！

高齢化が進む白石集落の住民による地域活性化と交流拠点創出プロジェクト。11年前から遊休農地でそばを栽培しはじめ、子どもたちへのそば打ち体験や町のイベントでそばの提供などに取り組む。活気ある集落づくりと町内外の人々との交流スポットのオープンに向け、プレハブの建物を集落の風景にあった手作り感あふれる内外装にリフォーム。元気な高齢者による集落の活性化と町内外の人々との交流拠点づくりを目指す。

クラウドファンディング情報

CF開始	目標達成日	CF終了
2019/3/29	2019/5/30	2019/5/30

目標金額 **150万円** ★
62日

調達金額 **1,550,000円(103%)**
支援者数 **82人**

CFサービス事業者 CAMPFIRE
CFサイト <https://camp-fire.jp/projects/view/139971>

【プロジェクトオーナーの声】

組合長 越田 正一郎



SNSを活用し、日々の活動を報告したり、現在の支援状況をお伝えしたりと頻繁に更新を行ってきました。閲覧者からの「いいね！」にとてもやる気が上がりました。これからが本番です。頑張ります！

事業者情報

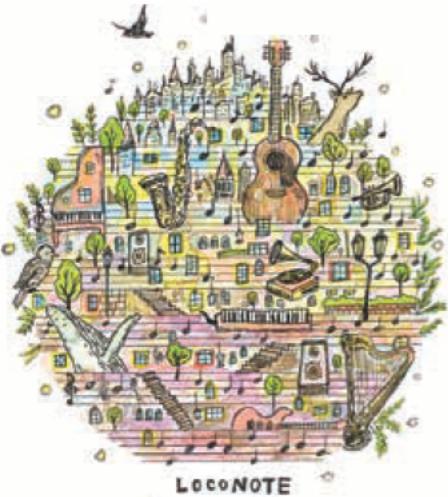
所在地 岩手県下閉伊郡山田町織笠

設立 2016年

組合長 越田 正一郎

メンバー 16人

WEB <https://www.facebook.com/gottonkai/>



特定非営利活動法人 メディアージ

[宮城県 仙台市]

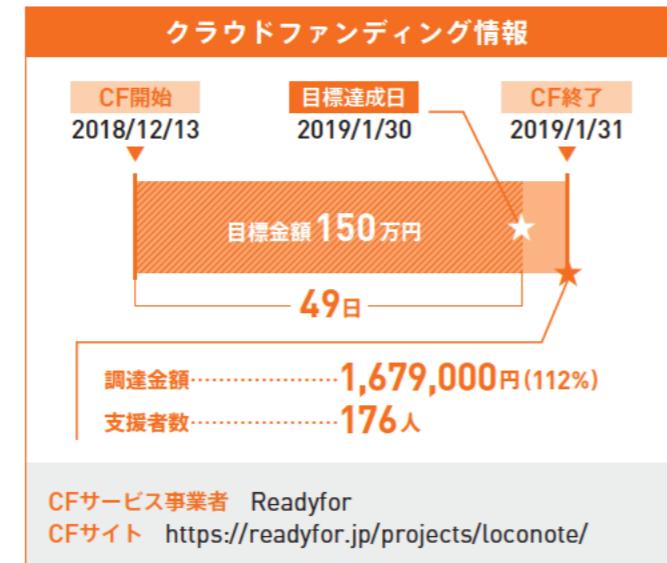


仙台の音楽と出会う場所を 見える化する 情報サイトをつくりたい！

地域特化型の音楽情報Webメディアの開発プロジェクト。仙台市内のライブハウスで開催されるアマチュアミュージシャンのライブ情報を集約し、「新聞のテレビ欄」のように分かりやすく一覧表示する。このほか、アマチュアミュージシャンに関するニュース・インタビュー・コラム・ライブレポートなどの配信を行う。アマチュアミュージシャンのプロモーション支援を通して、音楽によって文化的にも経済的にも豊かに発展する都市のモデル構築を目指す。

事業者情報

所在地 宮城県仙台市若林区新寺
設立 2012年
理事長 大矢 中子
役員 7人
WEB <http://mediage.org/>



一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン

[宮城県 石巻市]



海の仕事を知り、 海につながる場所をつくって、 漁師を増やしたい！

水産業が盛んな漁業の町・宮城県石巻市に、漁師や漁師になりたい若者がいつでも立ち寄れる場所をつくるプロジェクト。漁師を知り、漁師と繋がり、漁師に憧れる、そんな循環を生み出す場所を目指す。駅前にあるオフィスの1階をリノベーションして、漁師を志望する人の相談スペースを設けるほか、オリジナルグッズを販売するショップを開設し、今まで水産業に縁がなかった人でも気軽に立ち寄れる駅チカスポットとして開放する。



【プロジェクトオーナーの声】

代表理事 阿部 勝太

たくさんのご支援のおかげで、“海の秘密基地”が無事完成しました。未来の水産業をつくる新たなきっかけを生み出しつづけられるようこれからも、この場所をみなさんと一緒に育てていきます。

事業者情報

所在地 宮城県石巻市千石町
設立 2014年
代表理事 阿部 勝太
メンバー 11人
WEB <http://fishermanjapan.com/>

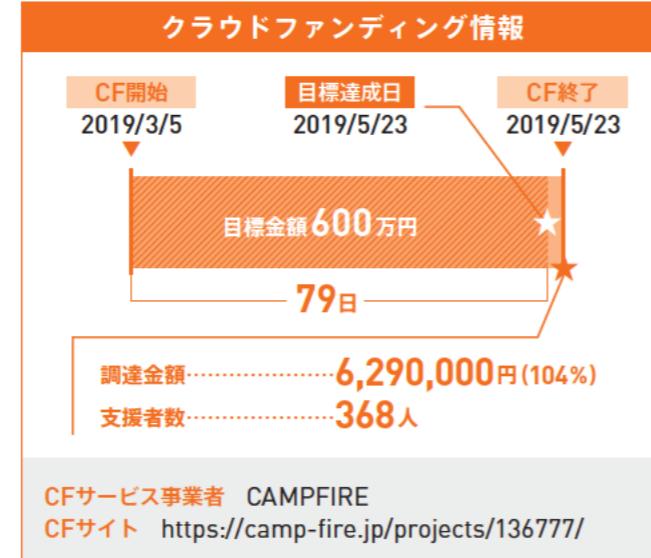


一般社団法人歓迎プロデュース

[宮城県 気仙沼市]

気仙沼の女将たちの挑戦 ～漁師さんのための 銭湯を復活させたい！～

日本有数の漁港を有する気仙沼の魚市場前に、漁師のための銭湯を復活させるプロジェクト。震災による被災を乗り越え、港周辺に残った銭湯が、防波堤建設のためにやむなく廃業。沖合での長い操業を経て気仙沼港に入港した漁師が汗を流す場所がなくなった。そこで、トレーラーハウスを活用した銭湯と食堂を開設し、魚市場で働く人たち、市民、観光客が交流する場、漁師が束の間の休息を過す憩いの場を創出する。



事業者情報	
所在地	宮城県気仙沼市魚市場前
設立	2018年
代表理事	小野寺 紀子
メンバー	3人
W E B	https://kesennuma-tsurukame.com/

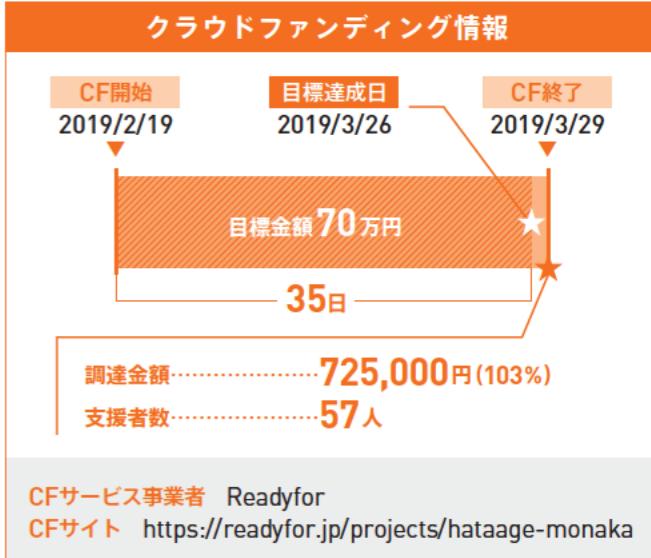


有限会社栄泉堂

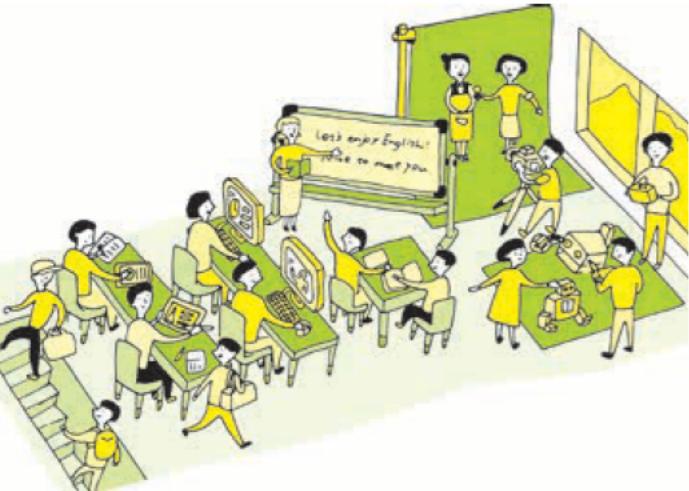
[宮城県 丸森町]

伊達政宗“初陣の地”、 宮城県丸森町を代表する 銘菓を作りたい

宮城県丸森町の認知度向上と来町者の増加をめざし、町を代表する銘菓を作るプロジェクト。戦国武将・伊達政宗が初陣勝利を挙げた地であること、陣取り合戦の舞台となり領主が度々入れ替わったという歴史的背景をモチーフに、オセロ型最中“旗揚げ最中”を開発。材料に丸森産のえごまを使用、町の認知度向上のためリーフレットに丸森町と伊達政宗の繋がりを説明する。調達した資金は、パッケージやリーフレットの制作費用に充てる。



事業者情報	
所在地	宮城県伊具郡丸森町大内
設立	1893年
代表	池田洋平
メンバー	10人
W E B	https://eisendo.base.shop/



一般社団法人福島ブースター

[福島県 福島市]



高校存続の危機！ 猪苗代町に子ども達の サードプレイスを作りたい

福島県猪苗代町の子ども達が「やりたいこと」を実現できる居場所を作るプロジェクト。人口減少や高齢化が進み、町内の幼稚園や小中学校などが次々統廃合され、高等学校も定員割れにより存続の危機にある猪苗代町。子ども達が、家庭環境や学習環境が理由で地元を離れてしまうことのないように、商店街の空き店舗をリノベーションして、学習やものづくり、プログラミングなど様々な知識や技能を深めることができる場を創出する。

事業者情報

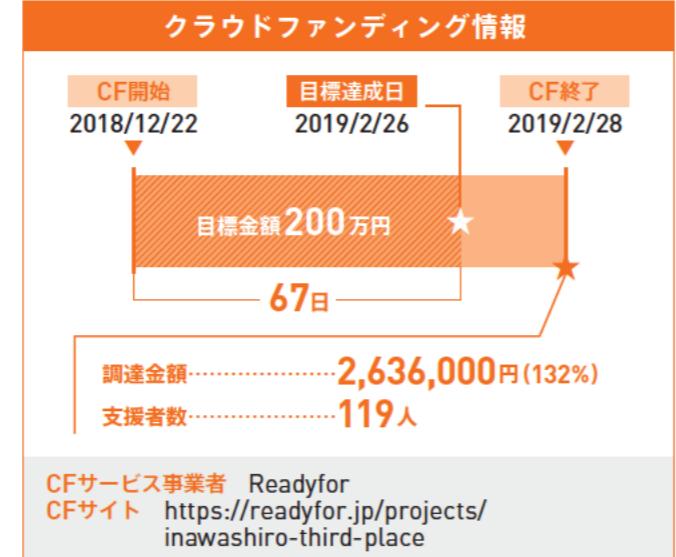
所在地 福島県福島市田沢字桜台

設立 2016年

代表理事 遠藤 孝行

メンバー 2人

W E B <http://fukushimaboomster.xyz/>



【プロジェクトオーナーの声】

代表理事 遠藤 孝行



借り入れよりもリスクが低く、新しいつながりを作りたかったため挑戦しました。支援者の半分は知り合い以外の方で、海外からの支援もありました。目標金額も達成し、本当にやってよかったと思っています！



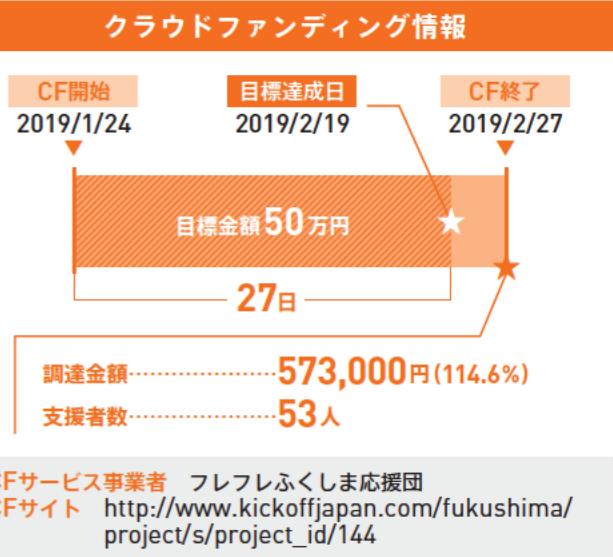
日本けん玉協会 福島県支部

[福島県 いわき市]



福島県内の「けん玉」愛好家が集う 初の県大会を開催し盛りあげよう

福島県における、けん玉普及活動の集大成として、福島県単独開催の「けん玉道選手権大会」実施プロジェクト。けん玉を通じて心身の健康維持・増進のほか、コミュニケーションツールとして、被災地福島県をはじめ様々な人と人との「絆形成」を図るべく、普及活動に努める。けん玉を通じたネットワークが広がり、けん玉交流人口の拡大を目指す。資金は、大会運営費のほか、参加者に進呈する大会創設記念けん玉の製作費用に充てる。



【プロジェクトオーナーの声】

副支部長 吉村 弘幸



クラウドファンディングを通して、今までよりも活動が広がりました。私たちの予想以上に早く目標金額に到達することができ、やはり「日頃の付き合いは大事なんだな」ということを改めて実感しました。

事業者情報

所在地 福島県いわき市小川町西小川字淵沢

設立 1984年

支部長 佐藤 英之

メンバー 15人

W E B <http://kendama.doorblog.jp/>

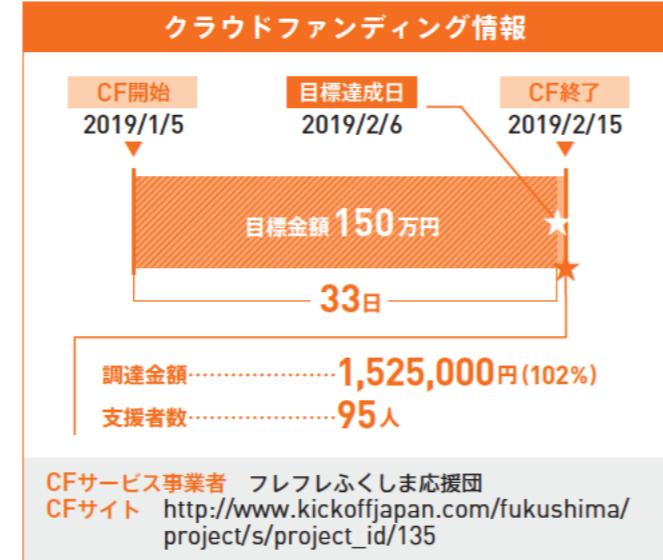


特定非営利活動法人 富岡町3.11を語る会

[福島県 郡山市]

帰還した富岡町を ゲキで元気にしよう！ みんな集まれ！ 町民劇

一部の地域が避難指示解除になった福島県富岡町の町民による演劇プロジェクト。郡山市などから帰還した町民や移住してきた新たな町民が演劇に取り組む。福島県出身の脚本家を迎え、「ホーム」をテーマに、役者を演じる町民が思う現在の富岡町や町との思い出をもとにストーリーを展開。発表会に避難を続ける町民を招待することで、町の未来を考えるきっかけの場となるようなイベントの開催を目指す。2019年1月16日、町民劇を上演し、300人の観客を動員した。



【プロジェクトオーナーの声】

代表 青木 淑子

クラウドファンディングのポイントは2つ。不特定多数の方から支援を集めることができ、新しいつながりができる。資金を調達できるだけではなく、活動そのものについても広く発信できることです。



事業者情報

所在地 福島県郡山市長者

設立 2016年

代表 青木 淑子

メンバー 26人

WEB <http://www.tomioka311.com/>

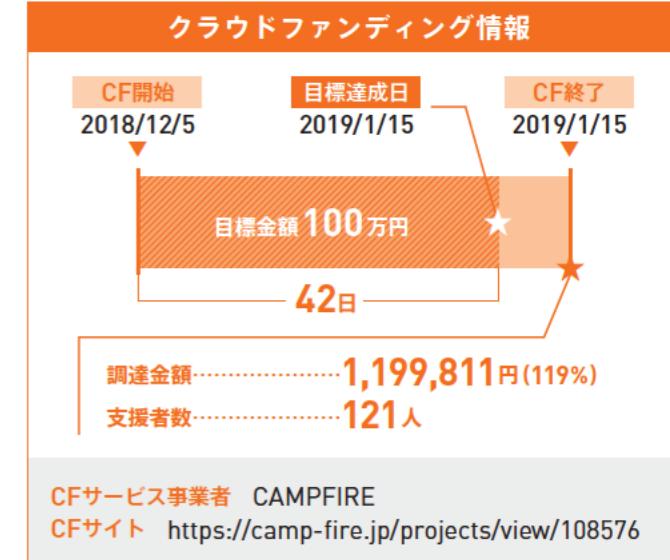


株式会社山燕庵

[福島県 鮫川村]

どこでもおフロ、できました。 しごともくらしも、 ぬかの力であたたかく。

福島県産の米ぬかを用いた温熱ピロー「ヌカモフ」製作プロジェクト。「ヌカモフ」は、精米後に残る米ぬかと米、塩を混ぜて袋に入れ、電子レンジで温めることで、何度も繰り返して使うことができる。「使い続けられる・使い続けたくなる」をコンセプトに掲げ、これまで廃棄されていた米ぬかの有効活用を提案するとともに、地元産の米ぬかを活用することで、風評被害にあえぐ福島県の農業再建への貢献を目指す。



【プロジェクトオーナーの声】

代表取締役 杉原 晋一

こんなにたくさんの方に協力をいただき、感謝と感動しかありません！「価値を感じもらったものにはお金が動く」ということ、クラウドファンディングは人同士の信赖関係が大切だということを改めて認識することができました。



事業者情報

所在地 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂西野字寅卯平

設立 2008年

代表取締役 杉原 晋一

従業員 2人

WEB <https://maimaiishop.thebase.in/>



株式会社田村市常葉振興公社

[福島県 田村市]

福島県田村市 『子どもの国 ムシムシランド』 復活プロジェクト！

立ち枯れてしまったクヌギの木を、新しく苗木から育て、カブトムシたちの楽園を復活させるプロジェクト。福島県田村市にある「ムシムシランド」は、福島第一原発の事故に伴う施設周辺の大規模な除染の影響で「カブトムシ自然観察園」内にある雑木林の樹木の立ち枯れが増加。カブトムシ、クワガタの生息に適した環境を取り戻すため、敷地内の新たな場所に200本のクヌギの苗木を植えて、自然観察園の再生と整備を目指す。

事業者情報

所在地 福島県田村市常葉町山根字殿上

設立 1989年

代表取締役 菅井 友宏

メンバー 7人

WEB <http://mushimushiland.com/>



クラウドファンディング情報

CF開始 2019/3/28 目標達成日 2019/5/20 CF終了 2019/5/24

目標金額 150万円



53日

調達金額 2,150,000円(143%)
支援者数 97人

CFサービス事業者 Readyfor
CFサイト <https://readyfor.jp/projects/23019>

【プロジェクトオーナーの声】

施設長 吉田 吉徳

県内外方から多くのご支援を賜りました。特に、苦戦している時に地元から力強いご支援を頂き、嬉しかったです。地元の方々がムシムシランドを大切に思って下さっており、愛される施設であることを再認識できました。

クラウドファンディング情報

クラウドファンディング情報

CF開始 2019/3/22 目標達成日 2019/5/30 CF終了 2019/6/4

目標金額 248万円



69日

調達金額 2,520,000円(101%)
支援者数 100人

CFサービス事業者 フレフレふくしま応援団
CFサイト http://www.kickoffjapan.com/fukushima/project/s/project_id/147

【プロジェクトオーナーの声】

コミュニティマネージャー 十文字 千代



初めてのCFで戸惑いましたが、大学生のみなさんが一生懸命取り組んで下さり、感謝の気持ちでいっぱいです。達成できたのは支援して頂いた方々のおかげと深く感謝しています。これからも何かに挑戦する方々を応援していきたいです。



SummitSpace PALLET

[福島県 白河市]



大学生が考えた！ 挑戦する人々の交流拠点を作りたい！

大学生らで取り組む、交流拠点整備による地域活性化プロジェクト。SummitSpace(サミットスペース)は、利用者同士のコミュニティを図り、新しいイノベーションを引き起こす、大学生が立案し、中小零細企業の地元企業が運営する世界初の創造拠点。ヒトとヒトを繋げ、モノの往来を活性化し、コト消費へ繋げることで、「みちのくの玄関口」として知られる歴史ある街・白河市のにぎわい創出と地域創生を図る。

事業者情報

所在地 福島県白河市泉田池ノ上

設立 2019年

代表者 十文字 千代

メンバー 6人

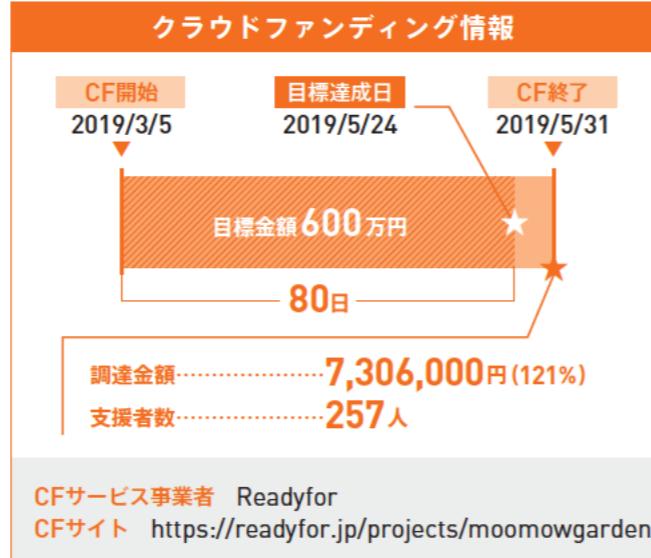
WEB <http://www.taiseik.co.jp/index.html>



一般社団法人ふるさと心を守る友の会
[福島県 いわき市]

**震災を生き延びた牛達と共に。
持続可能なエコ草刈りで
地域を守る**

福島県双葉郡で震災を生き延び、飼い主を失って生きる場所がなくなってしまった牛たちを集めて草を食べもらうことで、持続可能な農地保全の仕組みづくりを目指すプロジェクト。原発事故による立入制限が続いている荒れてしまった地域の景観や環境を回復・保全するため、直に牛力草刈りをしてもらう夏季以外にも、草が枯れる冬季分の餌を地域内で自給自足し、更に広い範囲の農地保全を図る取り組みに挑戦。草刈りをした草を丸めて牛の餌を作るのに必要な農機を購入する資金などを調達する。



【プロジェクトオーナーの声】
代表理事 谷 咲月

CF初挑戦は、途中まで厳しい戦いでましたが、無事に目標を達成することができ、あきらめないことが大事だとあらためて実感しました。CFは、支援者がプロジェクトへ主体的に関わることができるとツールだと思います。



事業者情報

所在地 福島県いわき市平字白銀町
設立 2012年
代表理事 谷 咲月
メンバー 21人
WEB <https://moomowgarden.or.jp/>

Appendix

Appendix 1

クラウドファンディング支援事業採択案件一覧
※クラウドファンディング実施前の案件を除く（2019年3月20日時点）

岩手県

地域	プロジェクト実施者	プロジェクト概要	目標金額	掲載
岩手県岩泉町	いわいすみ炭鉱ホルモン鍋発掘隊	「いわいすみ炭鉱ホルモン鍋発掘隊」がご当地グルメ「岩泉炭鉱ホルモン鍋」の名を全国に轟かせるためB-1グランプリへの出場を目指し、岩泉町全体のPR活動を行うプロジェクト。	1,200,000 円	
岩手県岩泉町	お好み焼 広島屋	店舗数が減少傾向にある岩泉町うれいら商店街で落語会の開催を目指すプロジェクト。商店街の人々が、笑いを通じて元気になって欲しいという思いがある。	500,000 円	
岩手県大槌町	KING8	「パーソナルトレーニングジム」の運営と「出張パーソナルトレーニング」を通して、スポーツ活動を支えることで、大槌町の復興や地域づくりに貢献を目指す取り組み。	1,500,000 円	
岩手県大槌町	三陸聖地化委員会	三陸の今を知ってもらい、三陸鉄道として復活する大槌駅を盛り上げ、未来へつなげていくためのイベント「三陸コネクトフェスティバル2019」を実現させるためのプロジェクト。	3,000,000 円	P11
岩手県大槌町	チャリカフェ（内金崎自転車商会）	地域のシンボルである御社地から名前を取って復刻・復活させた「御社地大福」を、大槌町のみやげ品・銘菓として、平成そして次の世代に繋がるものに育していくプロジェクト。	880,000 円	
岩手県大槌町	フラワードレス	岩手県大槌町の農林業を子どもたちが誇れる産業にするために、山あいの地区で存続の危機に陥っている「原木椎茸」の栽培の再生に挑戦するプロジェクト。同時にクラウドファンディングで大槌の椎茸の魅力を発信する。	2,000,000 円	
岩手県大船渡市	株式会社海楽荘（大船渡温泉）	2014年に開業した「大船渡温泉」を、2019年ラグビーW杯や三陸復興プロジェクトなど、大船渡の周辺地域で開催される各種イベントによる集客増加を見据え、地域経済の発展、宿泊サービスの向上を目指すプロジェクト。	50,000,000 円	
岩手県大船渡市	崎浜ヤンキーブランド実行委員会	三陸大船渡の小さな漁村「崎浜」で生まれ育った若手漁師たちによる、問引きワカメなどの「無価物」を商品化・販売し、地域ブランドとして確立することを目指すとともに、都市住民と食を通じた交流を促進し、地域の活性化を目指すプロジェクト。	1,500,000 円	
岩手県釜石市	釜石市産業振興部商業観光課	被災漁村コミュニティの再生に取り組むプロジェクト。旧保育所をリノベーションし、活動の活性化を図るとともに、地域間交流の促進を推進。地域の賑わい創出を図り将来へと繋いでいく漁村集落の再生を目指す。	3,000,000 円	
岩手県釜石市	釜石市総務企画部オープンシティ推進室	釜石市の高校生のキャリア構築のために、市内外の社会人ととの対話交流プログラム「Kamaishi コンパス」を実施する。このプロジェクトを通じて、人が育ち・学び合う場を創出を目指す。	1,750,000 円	P29
岩手県釜石市	合同会社 sofo	釜石市の観光名所「釜石大観音」の足元にある0店舗商店街に、元の趣きあるたたずまいを生かしたカフェをつくるプロジェクト。釜石の人と観光客が出会い、交流する場としていくことで、もう一度商店街の活気を取り戻す。	4,000,000 円	P30
岩手県花巻市	ヘラルボニー	福祉を起点に新たな文化を提案するMUKUが、プライベートの時間を彩る「Tシャツ&トートバッグ」を福島県・はじまりの美術館と共に届ける。	1,500,000 円	

地域	プロジェクト実施者	プロジェクト概要	目標金額	掲載
岩手県花巻市	ヘラルボニー	福祉を起点に新たなライフスタイルを提案する「MUKU」が、ビジネスの時間に彩る「ネクタイ&ソックス」をはじめの美術館と共に届ける。	1,500,000 円	
岩手県洋野町	株式会社北三陸ファクトリー	旬以外の季節にも美味しいようにを安定的に出荷し、海が荒廃する「磯焼け」の防止をしながら持続可能な水産業の未来を創りたいという想いから生まれたプロジェクト。	5,000,000 円	
岩手県洋野町	株式会社長根商店	「天然きのこを中心とした食文化の継承プロジェクト」を通して、震災後、風評被害の影響もありキノコが採れなくなってしまった山に、10年スパンで昔の生業を戻していく取り組み。栽培技術の向上、6次産業化を目指す。	800,000 円	
岩手県洋野町	三浦商店	人口が減り続ける地域の産業を守るために社員の労働環境の向上を目指すプロジェクト。岩手の厳しい寒さの中で必死に働く従業員のため、工場の一角に業務用暖房の導入を目指す。	500,000 円	P31
岩手県宮古市	特定非営利活動法人小国振興舎	岩手県南部から沿岸の宮古方面への往来に新たな休憩拠点を作るために、閉校した小国小学校を「里の駅」としての復活開業に取り組むプロジェクト。地域での商品販売と就業機会の増加、地域活性化の拠点を目指す。	500,000 円	
岩手県盛岡市	株式会社幸呼来 Japan	日本に古くからある捨てられる布を再利用する「裂き織」という技術とその商品価値を使って、捨てられる廃棄物の布100kgを新たな商品に作り直し使い切る環境負荷の軽減プロジェクトの成功を目指す。	3,000,000 円	
岩手県山田町	白石集落農業生産組合	岩手県山田町白石集落の農家さんたちが作った「ごとん会」が、地域の交流スポットになるような農家茶屋をオープンさせること目的としたプロジェクト。白石集落そば粉でつくったそばの提供や、野菜や郷土菓子を直販する茶屋を目指す。	1,500,000 円	P32
岩手県陸前高田市	有限会社満福農園	大船渡・陸前高田の三つの中小企業（イチゴ栽培農園・木工品製造者・老舗菓子店）が連携し、気仙地域にて無加温で栽培されるイチゴをブランド化するとともに、気仙を代表する土産物スイーツを開発するプロジェクト。	2,000,000 円	
岩手県陸前高田市	h. イマジン	東日本大震災の被災地である陸前高田に、本格的なジャズと、元ホテルマンが淹れるこだわりの超一流コーヒーを味わえるジャズ喫茶「h. イマジン」の復活開業に取り組む。	2,000,000 円	
岩手県陸前高田市	広田湾遊漁船組合（ぶらり気仙）	陸前高田市の大地の恵みを受けて育ったワインを、豊饒な三陸沖・広田湾の海に沈めて熟成させる、広田湾海中熟成葡萄酒プロジェクト。観光と物産サービスによる経済活性化に取り組む。	500,000 円	

宮城県

地域	プロジェクト実施者	プロジェクト概要	目標金額	掲載
宮城県石巻市	石巻うまいもの株式会社	釜めしで有名な石巻の老舗割烹料理滝川と、本格的な逸品となる「石巻金華めし」の商品開発プロジェクト。石巻のうまいもので、石巻の復興を推進する。	2,000,000 円	
宮城県石巻市	株式会社エルプレイス	震災以後、生活再建に取り組む保護者の方々のために、市外からの受け入れや、休日、短期の受け入れ等、保育に関する様々な要望を叶える保育園の開園を目指す。	3,000,000 円	
宮城県石巻市	三陸オイスターフェスティバル実行委員会（株式会社海遊）	三陸牡蠣の魅力を伝えるための冊子「三陸牡蠣 Oyster City Sendai」を作成し、仙台を西の広島に並ぶ、東の「オイスターシティ」にすることを目指すプロジェクト。	1,000,000 円	
宮城県石巻市	そらうみサイクリング有限責任事業組合	サイクリングを通じて、たくさんの人に石巻・牡鹿半島の魅力を体験してもらうべく、アップダウンも気軽に楽しめるスポーツタイプ電動自転車、「E バイク」を導入するためのプロジェクト。	2,000,000 円	
宮城県石巻市	一般社団法人はまのね	駆除されているニホンジカの有効利用、若手獵師の育成およびネットワークづくり、牡鹿地域への関係人口づくりを目的とした「鹿解体処理施設」の建設を目指すプロジェクト。	2,000,000 円	P17
宮城県石巻市	東日本震災復旧事業委員会（仮）	東日本大震災の大きな被害を受けた、石巻市東部地区 5,500 世帯を統括する、唯一宮司の居る神社「明神社」の大鳥居造立を目指すプロジェクト。大鳥居を造立し、全ての復旧を成し遂げ、地域の活性化を目指す。	2,500,000 円	
宮城県石巻市	一般社団法人ビースポートセンターいしのまき	「人手を必要としている・消費者との出会いを求めている漁師」と「漁業・食・地域などに関心のある参加者」を繋ぎ、漁師の仕事や漁村地域での暮らしの魅力を体験していただくプログラムを開催している「イマココ」を知ってもらうためのプロジェクト。	1,200,000 円	
宮城県石巻市	一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン	東洋一の漁港がある宮城県石巻市に、漁師や漁師になりたい若者がいつでも立ち寄れる場所をつくるプロジェクト。漁師を知り、漁師と繋がり、漁師に憧れる、循環を生み出す場所を目指す。	1,500,000 円	P34
宮城県石巻市	一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン	水産業を「かっこよくて、稼げて、革新的（新 3K）な仕事にすること」をビジョンに掲げる同団体が、旬の水産物を届け、「獲る側」の漁師と「食べる側」の消費者との距離を近づけることを目指す。支援金は新米漁師のもとに売上げとして還元される仕組み。	2,000,000 円	
宮城県石巻市	株式会社深谷農産	石巻の「農」の魅力を広く全国に発信していきたいと考え、オリジナル商品作りのための加工場の新設を目的としたプロジェクト。同社の開発力・生産能力の向上と被災者の方々のコミュニティ形成と収入確保の両立を目指す。	1,000,000 円	
宮城県石巻市	有限会社マルセ秋山商店	石巻の新名物「ワタリガニ」を旬の時期にお届けし、石巻の新たな魅力を全国へ伝えるプロジェクト。石巻の「美味しい」を発信し、地元水産業を盛り上げる。	1,000,000 円	
宮城県石巻市	株式会社ラボールヘア・グループ	高齢者や介護中の方や妊婦さんなど、美容室に通うことができない方々に対してキレイになる喜びを提供するために「訪問美容事業」に挑戦するプロジェクト。この事業を発展させて広めることで、地域の雇用創出にも貢献する。	1,000,000 円	
宮城県気仙沼市	一般社団法人歓迎プロデュース（株式会社オノデラコーポレーション）	気仙沼魚市場前に、漁師さんのための「銭湯」を復活させるプロジェクト。魚市場で働くひとたち、市民、観光客が交流する場をつくり、沖から帰ってきた漁師さんが東の間の休息を過ごせるような憩いの場を復活させる。	6,000,000 円	P35

地域	プロジェクト実施者	プロジェクト概要	目標金額	掲載
宮城県気仙沼市	特定非営利活動法人 Cloud JAPAN	増え続ける空き家に、一時預かり、ママのゆったりスペース、シェアハウスの3つの機能を持たせ、気仙沼市内にある子育ての課題解決に挑戦するプロジェクト。	1,000,000 円	
宮城県仙台市	株式会社アップルファーム	「障がい者雇用の実現」と「障がい者の経済的自立」を目標として、子どもから大人まで障害者支援事業を行う同社が、事業拡大を行ったためのプロジェクト。「障がい者雇用」の在り方を大きく変革していく中心となることが期待されている。	20,000,000 円	
宮城県仙台市	有限会社川商	東京の伝統工芸「江戸切子」と、仙台在住の宝飾職人のコラボレーションで、復興のシンボルとなるアクセサリー作りを試みる「Jewel Kiriko」プロジェクト。	1,000,000 円	
宮城県仙台市	株式会社 JDSound	クラウドファンディングにて約 1 億円を調達し成功を収めたボータブルスピーカー「OVO（オボ）」のフラッグシップモデルを製作するプロジェクト。重厚なアルミ削り出し筐体でさらなる音質向上を目指す。	3,000,000 円	
宮城県仙台市	Tatton プロジェクト	2011 年の大津波の被災地より、土壤の塩分濃度を吸い上げる「綿花」を栽培し、収穫した綿で様々なグッズを販売中。塩害の農地の復活や、地域の活性化を目指して推進しているプロジェクト。	550,000 円	
宮城県仙台市	一般社団法人 MMIX Lab	震災時の木造仮設住宅をリノベーション。ゲストハウスやギャラリーの機能を持たせ、アート体験や震災を伝える社会観光などで交流人口を増やし、持続可能な復興支援のできる活動拠点をつくるプロジェクト。	1,230,000 円	
宮城県仙台市	特定非営利活動法人メディアージ	仙台市内のライブイベントの情報を一元化し、それと紐づけて地元ミュージシャンが情報発信することができる Web サービスの開発を目指す。仙台の音楽文化をアップデートする。	1,500,000 円	P33
宮城県富谷市	一般社団法人東北障がい者（児）フットボール協会	障がい者（児）フットサルチーム「Los Encantadores F.S.」が年齢や性別、障がいの垣根を超えて、生き生きと健康的にスポーツを楽しめる居場所を作り、活動していくための備品購入を目的としたプロジェクト。	600,000 円	
宮城県富谷市	株式会社ボラリス	障がい者の就労支援事業を行う同社が、多くの福祉事業所と協働して就労・自立支援の輪を広げていきたいという想いから「がんばる女性を応援する極上スイーツ」として「はちみつ生キャラメル」の製造・販売の基盤作りを目指すプロジェクト。	2,000,000 円	
宮城県登米市	KEN 株式会社（南三陸モアイファミリー）	2013 年にイースター島から南三陸町に贈呈された本物のモアイ像と一緒に日本にやってきたモアイファミリーの「モアーチョ」のマスコットを開発するプロジェクト。南三陸町のことを可愛く楽しく PR する。	1,000,000 円	
宮城県東松島市	株式会社ソーシャルイメージ	宮城県東松島市の仮設住宅に暮らすおかあさんたちが、復興を頑張って生み出したキャラクターである「おのくん」を使った人形劇と映像を作り、「おのくん」として取り組む「かんきょう活動」を広くわかりやすく伝えるためのプロジェクト。	1,300,000 円	
宮城県丸森町	有限会社栄泉堂	丸森町の認知度向上や来町者の増加を目指すために、丸森町ならではのアピールポイントを商品化し、町を代表するオセロ型最中「旗揚げ最中」の開発を目指すプロジェクト。	700,000 円	P36

福島県

地域	プロジェクト実施者	プロジェクト概要	目標金額	掲載	地域	プロジェクト実施者	プロジェクト概要	目標金額	掲載
福島県会津若松市	漆とロック株式会社	日本の基層文化として“漆器のある暮らし”を未来に繋いでいくため、「人生の節目に大切な人に漆器を贈る文化」を作り、広げるためのプロジェクト。ロゴやパッケージデザイン、商品開発や専用サイトの立ち上げなどを目指す。	3,000,000 円		福島県白河市	一般社団法人 未来の準備室	「日本一若者が挑戦できる街」を目指す福島県白河市が、白河に集まる若者と、魅力的な大人や会社の繋がりができる場所としてゲストハウスをつくるプロジェクト。地域の魅力が詰まった気軽に滞在できるゲストハウスを目指す。	3,000,000 円	
福島県会津若松市	一般社団法人フルールドベリー	地域の活性化や課題解決を見据え、子育てに役立つ情報と地域の魅力を発信する「ママたちによる地域情報のサイト」の開設とイベントや座談会などのママたちの声を活かす場を開催するためのプロジェクト。	700,000 円		福島県白河市	有限会社大島屋	蒟蒻芋の生産で栄えた福島県矢祭町の再興を目的に、日本古来の万能紙「こんにゃく紙」を復活させ、パッケージ資材を作るプロジェクト。廃棄する蒟蒻芋を使うことで、農家さんの収益を上げるとともに、その材料を使い地域経済の循環を目指す。	1,000,000 円	
福島県いわき市	株式会社磐城高著 & 南大平地区未来創造会議	いわき市で130年続いた旧校舎を、お客さまが気軽に見学・体験を行える「割着工場」と「鉛筆工場」へ再生させることで、笑顔があふれる場所を創出する。	3,500,000 円		福島県白河市	株式会社斎藤商店	白河市の米問屋、斎藤商店（おむすびたさぶろう）にて、「たさぶろう市」を開催し、福島県の新ブランド米「ゆうだい21」の試食やPRを行うことで、「ゆうだい21」の自給率を高め、地元消費に繋げていくことを目指すプロジェクト。	1,500,000 円	
福島県いわき市	日本けん玉協会 福島県支部	福島県内けん玉愛好者の悲願であった福島県単独での大会「第1回うつくしま福島けん玉道選手権大会」を盛り上げるためのプロジェクト。震災と原発事故の影響で減ってしまった運動やコミュニケーションをけん玉で取り戻す。	500,000 円	P38	福島県白河市	SummitSpace PALLET	復興庁の実践型インターンシップ事業で白河市に訪れた大学生により立案された、民間企業が運営するコワーキングスペース「PALLET」の完成を目指すプロジェクト。「ひと・もの・こと」の創造拠点として地域を元気にする。	2,480,000 円	P42
福島県いわき市	フクシマ・ハウス 「マクロビアン」	食による健康法を学んで体験できる癒しの場「マクロビアン」の復興を目指すプロジェクト。日本の自然の素晴らしさ、食で健康を取り戻すことの大切さを福島から提案する。	1,000,000 円		福島県白河市	有限会社肉の秋元本店	福島県白河市の認証ブランドにも選ばれている「白河高原清流豚」の出産から飼育、出荷までのリアルな養豚の世界を、ライブ映像と動画を通して、消費者に養豚業界により興味を持ってもらうことを目指すプロジェクト。	1,500,000 円	
福島県いわき市	一般社団法人 ふるさと心を守る友の会	震災を生き延びた牛達と共に、「牛の冬の餉を自給自足」しつつ「より広い範囲の農地保全」を図る持続可能な仕組み作りに挑戦し、地域の景観・環境を守っていくプロジェクト。	6,000,000 円	P43	福島県白河市	合同会社 WATASI JAPAN	育児中の女性は働く時間が限られているため働く事が難しく、中古着物は現在、需要がないらしいものとして扱われている、という二つの課題を市場性の大きな「ムスリムファッション」の販売で解決に取り組む。	\$8,988	
福島県鏡石町	VIDA トレーニングスクール	働く女性や家族のために頑張る女性の身体づくりをサポートする「VIDA トレーニングスクール」を推進するため、WEBを活用した各種コンテンツを制作するプロジェクト。健康的で明るく元気な地域社会を作ることから「福島の復興」を目指す。	1,000,000 円		福島県須賀川市	西間木絵美子	福島の子育てママたちにとって、息抜きができる快適な空間を作り上げ、子供から大人までお洒落を楽しんでもらえるようなお店を目指すプロジェクト。	700,000 円	
福島県葛尾村	一般社団法人葛力創造舎	原発事故による長期避難で、人口が1500人から250人ほどまで減少してしまった葛尾村で、交流層の形成を目指すプロジェクト。村内に民泊で宿泊できる「みんなの第2の実家」をつくり、この拠点を基軸にして交流層を形成する。	1,500,000 円		福島県田村市	株式会社田村市常葉振興公社	福島第一原発の事故に伴い、緊急時避難準備区域に指定され、一時は休業を余儀なくされた福島県田村市にある虫の楽園「ムシムシランド」が、震災を乗り越え、もう一度「カブトムシたちの楽園」づくりを目指すプロジェクト。	1,500,000	P41
福島県郡山市	インコントラヒラヤマ	日本の課題ともいえる「食品の無駄・大量破棄問題」や「害獣による生活環境被害」などの解決の一助として、料理には使えない部分を原料とした無添加・無着色のジビエベットフードを作るプロジェクト。	2,000,000 円		福島県西会津町	一般社団法人 BOOT	高齢化率が60パーセントを超える山深い豪雪地域、西会津町奥川郷の、そのさらに山の上の雲海を見下ろすような場所ある、たった2軒しかない集落、植山集落に「暮らすように泊まれる」宿にリノベーションするプロジェクト。	1,000,000 円	
福島県郡山市	特定非営利活動法人 富岡町3.11を語る会	帰還した町民や移住してきた人たちが町をテーマにした町民劇に取り組み、その発表会に避難を続ける町民の人々を招待して、町の中で町のことを考えるきっかけの場をつくるプロジェクト。	1,500,000 円	P39	福島県二本松市	株式会社岳ホールディングス	アクティビティを通じ健康で元気になりたい人の「HUB (集う場所)」「GATE (入口)」「START LINE (スタートライン)」になれる宿を目指すべく、復興関係者の寄宿舎だった旅館を改築を目指すプロジェクト。	2,000,000 円	
福島県郡山市	パンバータチャレンジカップ 実行委員会	福島県郡山市で関わる人全員が楽しめる、野球・音楽・食を一度に楽しめるスポーツイベント「パンバータチャレンジカップ」の開催を目指すプロジェクト。	3,000,000 円		福島県二本松市	ふくしま農家の夢ワイン株式会社	二本松に足を運んでくれるお客様のために、自然の中でゆったりと時間を過ごせる「癒しのワインカフェ」の開発を目指す。二本松にもう一度元気を取り戻したい、と願う農家のおじさんたちの夢のプロジェクトである。	2,000,000 円	
福島県郡山市	山猿選手権実行委員会	福島県出身のトップアスリートを中心としたランナーと、地域内外の様々なランナー（子どもから高齢者まで）が一同に会して行うトラックイベントを行うためのプロジェクト。	1,000,000 円	P23	福島県福島市	原東太鼓台保存会	福島県松川町で45年前から続く子供提灯祭りに使用する太鼓を新調するためのプロジェクト。お祭りを通じて育まれる同調性や深い信頼関係、街への愛着を次の世代に繋ぐと同時に観光客を巻き込んだ豊かな街づくり形成を目指す。	2,000,000 円	
福島県鮫川村	株式会社山燕庵	米ぬかを用いた温湿ピロー「ヌカモフ」製作プロジェクト。使い捨てられていた米ぬかの有効活用とともに、福島県産米由来の米ぬかを活用することで、風評被害にあえぐ福島県の農業再建への貢献も目指す。	1,000,000 円	P40					

Appendix 2 クラウドファンディング支援事業採択事業者マップ

地域	プロジェクト実施者	プロジェクト概要	目標金額	掲載
福島県福島市	B-eat Japan	福島県の農家さんと岡山発国産デニムブランド「EVERY DENIM」が共同でオーバーオールを開発し、農家さんの誇りと美しさを仕事着に表現することで、「農業＝カッコいい」を福島から発信するプロジェクト。	3,000,000 円	
福島県福島市	福島カラー印刷株式会社	日本の風土を活かして栽培され、和食＝お米の位置を確立していた「米食文化」を発信することを目的とし、「あづまっべ（=方言で「集まるう」の意）。お米を食べる通信」を福島から全国への発刊を目指す取り組み。	1,000,000 円	
福島県福島市	一般財団法人ふくしま百年基金	郡山市を核に周辺 15 市町村が形成するこおりやま広域圏で、地域課題解決のための小さな一歩を創出する「スマールスタート」の取り組みを推進するプロジェクト。福島の復興を地域レベルで強力に牽引する原動力をつくる。	1,000,000 円	
福島県福島市	一般社団法人福島ブースター	家庭環境が理由で福島を出たいと思う子どもや、「福島だから出来ない、良い学習機会がない」という理由で地元を離れてしまう子どもたちのために、家庭でも学校でもないサードプレイスの開発を目指す。	2,000,000 円	P37
福島県双葉町	相馬妙見初發神社	福島第一原発に一番近い神社「相馬妙見初發神社」が双葉町の復興に向け、神社の再建と御遷宮祭やだるま市などのお祭りの復活に取り組むプロジェクト。	1,500,000 円	
福島県南相馬市	フルハウスプロジェクト	芥川賞作家・柳美里が、2018年4月に福島県南相馬市小高区の自宅を改装してオープンした本屋「フルハウス」にカフェスペースを増築し、地域の学生や市民、南相馬市を訪れた人たちとの交流スペースをつくるプロジェクト。	17,000,000 円	

その他の地域

地域	プロジェクト実施者	プロジェクト概要	目標金額	掲載
千葉県旭市	株式会社いとう商店	東日本大震災の津波が直撃した水産加工会社がつくる直売店の中に、魚をより楽しく、美味しく食べてもらうための「試食スペース兼国民参加型の商品開発スペース」を増築を目指す。	1,000,000 円	
沖縄県那覇市	一般社団法人 スポツツ・プロジェクト	「大船渡市三陸総合運動公園 野球場」の芝生化を実現し、地域の子供たちに「きれいな天然芝のグランド」で野球を楽しんでもらうと同時に、「少年野球の全国大会」を開催することを目指すプロジェクト。	5,000,000 円	

※市町村以降の地域名、およびプロジェクト実施者名は 50 音順です

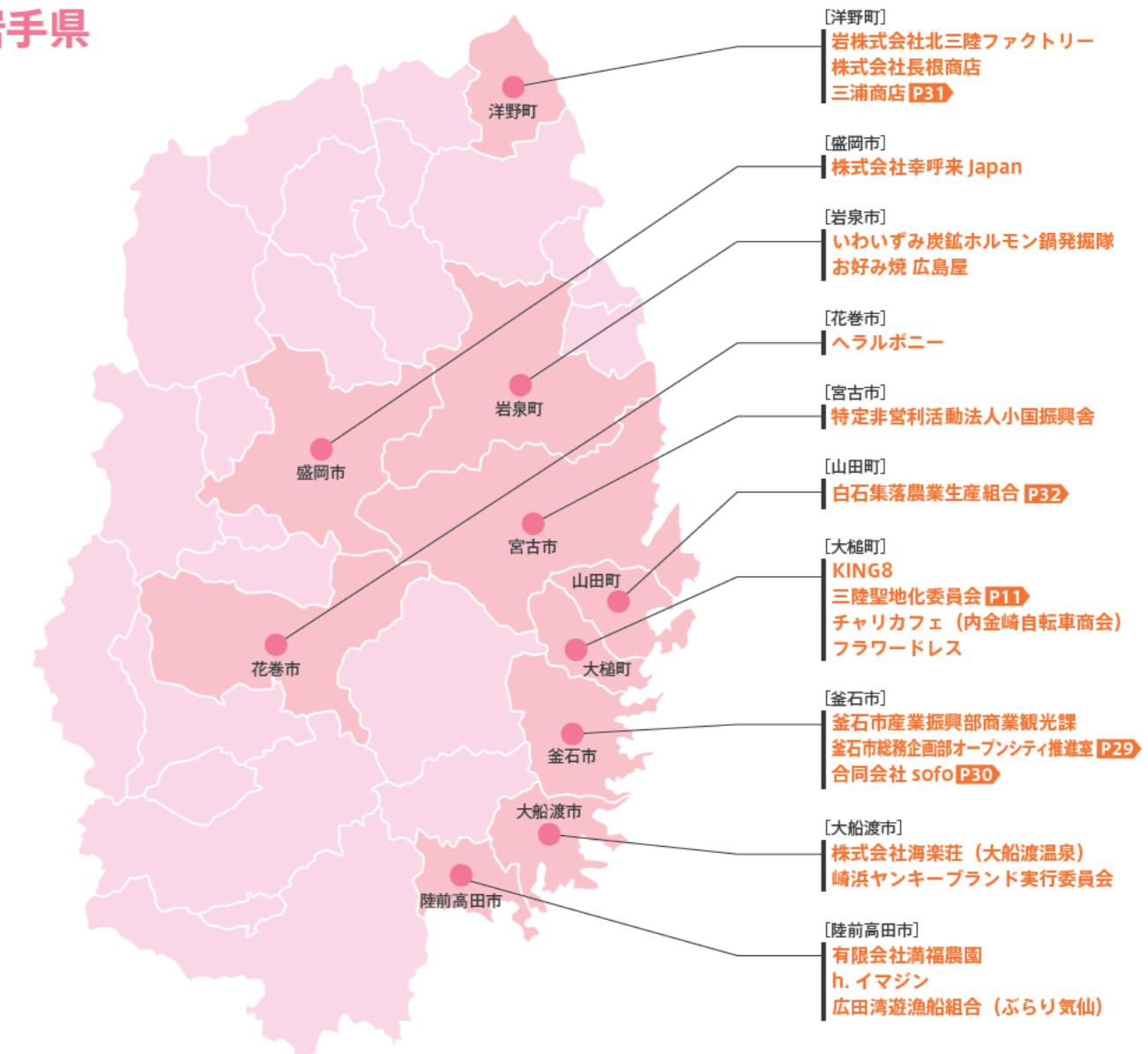
※ 2019 年 3 月 21 日以降の一覧はこちらをご確認ください

URL http://www.reconstruction.go.jp/portal/sangyou_nariwai/cf/20190305151135.html

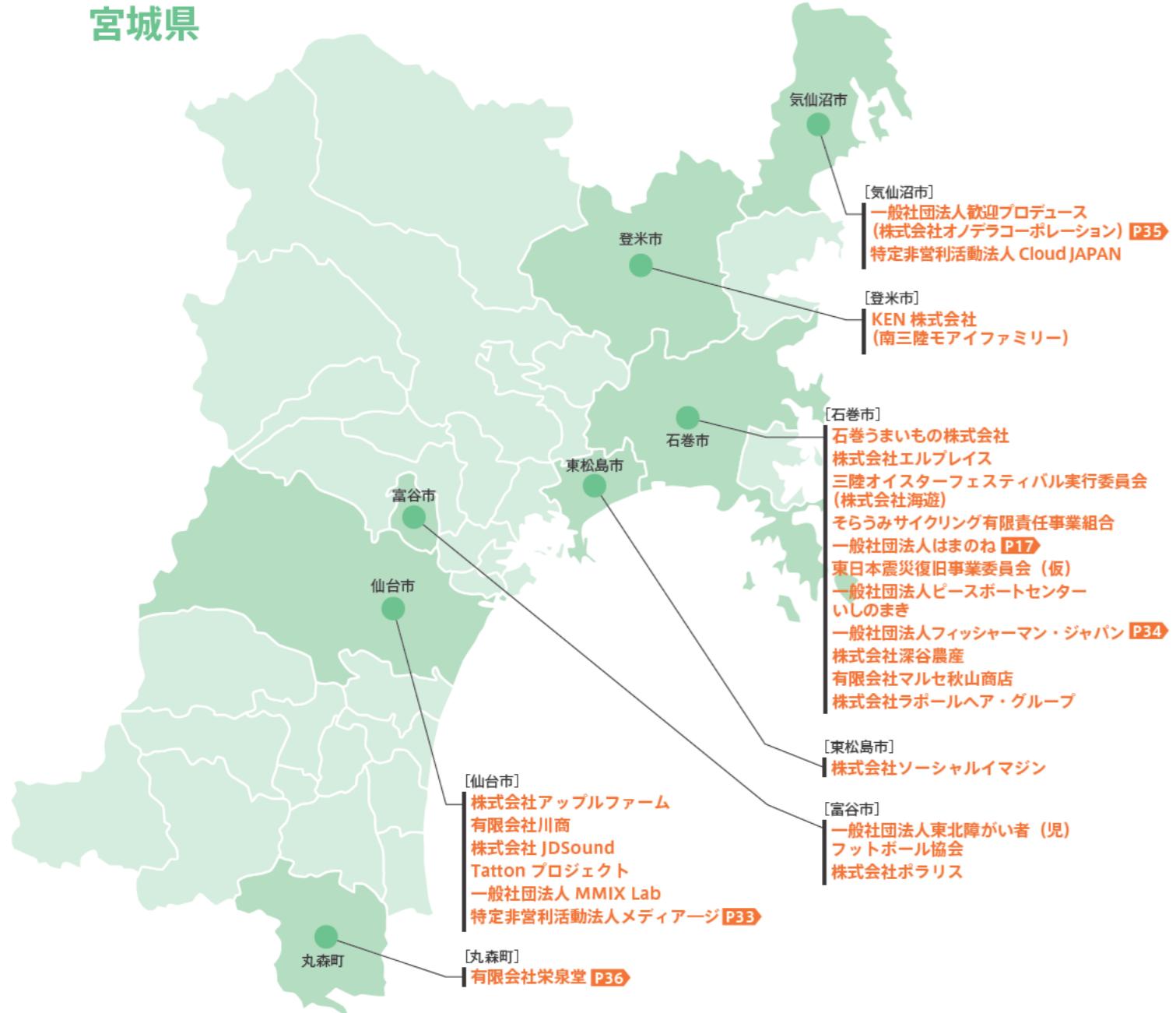
URL は事前の知らせなく、廃止されることがあります



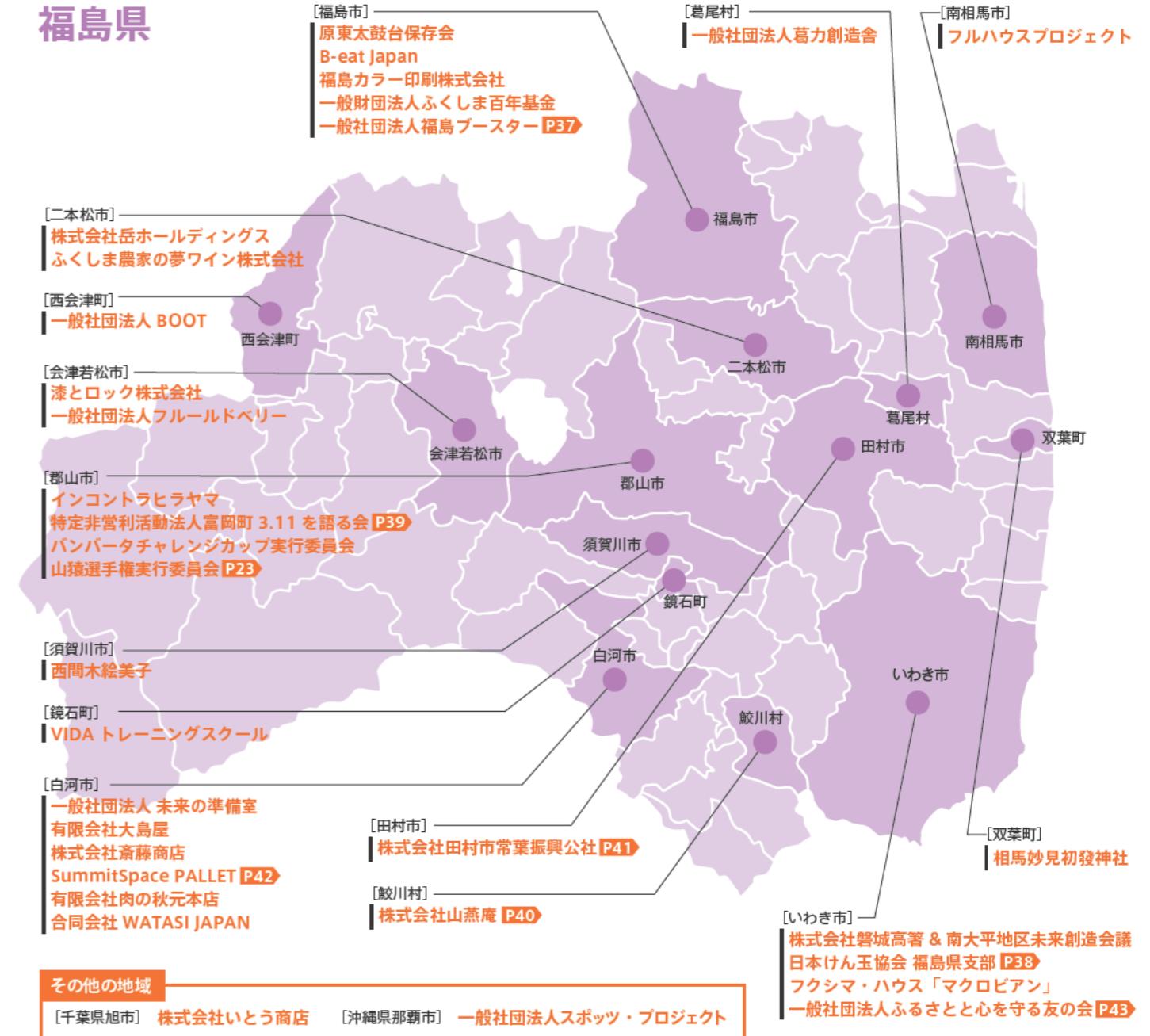
岩手県



宮城県



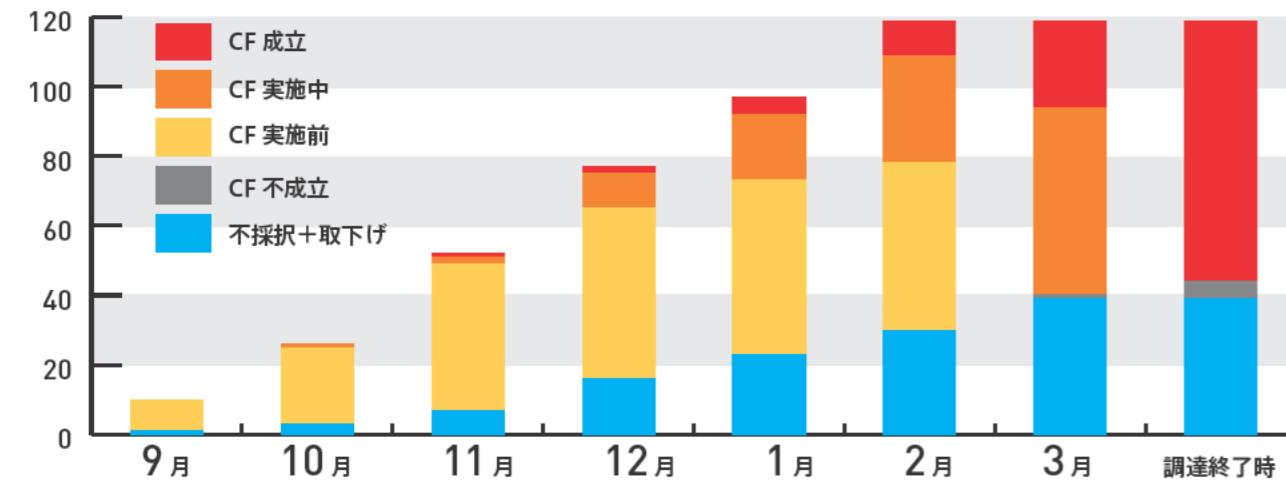
福島県



Appendix 3

平成 30 年度復興応クラウドファンディング支援事業実績

案件数



案件状況	2018年				2019年				調達終了時
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	調達終了時	
採択	CF 成立	0	0	1	2	5	10	25	75
	CF 実施中	0	1	2	10	19	31	54	0
	CF 実施前	9	22	42	49	50	48	0	0
	CF 不成立	0	0	0	0	0	0	1	5
不採択+取下げ		1	3	7	16	23	30	39	39
計		10	26	52	77	97	119	119	119

※各月末時点の累計

地域別申請・調達

申請・調達	岩手	宮城	福島	その他	合計
申 請	29	45	39	6	119
調 達	22	25	31	2	80

事業実績

	岩手	宮城	福島	その他	合計
調達を行った件数	22	25	31	2	80
	22	23	28	2	75
	0	2	3	0	5
目標金額（百万円）	86	60	71	6	223
調達金額（百万円）	59	47	63	2	172

※1 「ALL or NO THING」（目標金額に達した場合に整理する）方式で目標金額が集まらず、または「ALL IN」方式で支援者が出ず不成立となったもの。

お問い合わせ先

復興庁 企業連携推進室

電話：03-6328-0261

Fax：03-6328-2999

Mail：kigyo-rs@cas.go.jp

参事官 滝本 浩司

政策調査官 柴田 茂輝

政策調査官 山田 悠路

主査 高岡 隆行



復興庁企業連携推進室
イメージキャラクター

結ちゃん

「結ちゃん」は復興庁フェイスブック上で
キャラクター案を公募して制作されたものです。



復興庁

クラウドファンディング
支援事業

